2025 年 6 月 10 日

～毎月 10 日は人権を考える日～

令和６年度　人権問題に関する市民意識調査報告から（その 3）

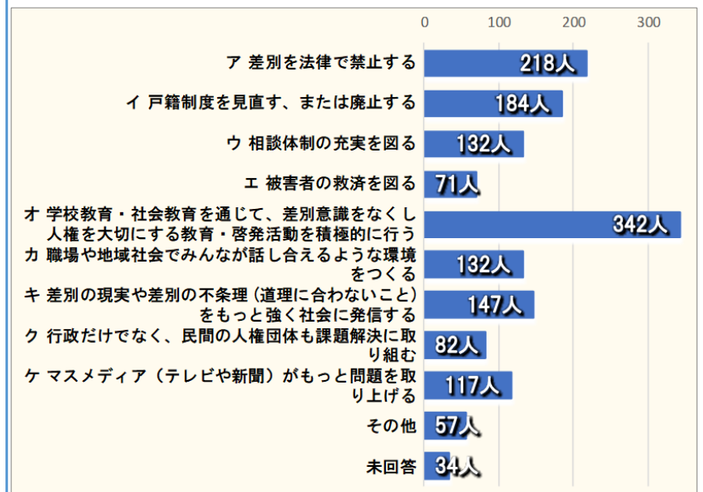
人権擁護課、西条市人権教育協議会では、令和６年５月２１日～６月１０日に「令和６年度　人権問題に関する市民意識調査」を実施しました。これは、人権施策推進にあたり、５年に１度実施し、人権問題に関する市民の意識を把握し、今後の施策の基礎資料とするものです。

（詳細について）

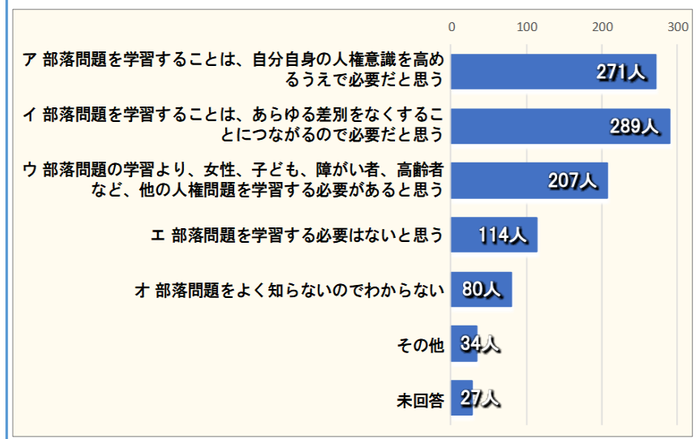
西条市ホームページ（人権擁護課）をご覧ください。下記のＵＲＬからお入りください。

https://www.city.saijo.ehime.jp/soshiki/jinkenyogo/ishikichosar6.html

（問 26）次の施策のうち、部落問題を解決するために、あなたが必要だと思うものを選んでください。



（問 27）あなたは部落問題についての研修や学習をどう思いますか。



西条市人権教育協議会　西条市人権擁護課

部落問題（同和問題）を解決するために

問 26 で、部落問題を解決するために必要だと思うことについて、「学校教育・社会教育を通じて、差別意識をなくし、人権を大切にする教育・啓発活動を積極的に行う」が最も多かった。差別解消のための方法は、やはり「教育」に期待するところが大きいと言える。

学校教育・社会教育においては、計画的に「部落問題学習」を行うことが大切ではないだろうか。わたしたちは、部落差別をはじめとする様々な差別・人権侵害が存在する社会で生きている。そのことは、「差別のある人間関係」にわれわれが取り込まれていることを意味しており、多くの場合、そのことを自覚できていない。したがって、きちんと「差別の現実」から「正しく」学び、展望をもって差別解消の「道筋」をみんなで考えることが必要である。

ただ、被差別当事者に差別の原因を押しつけたり（差別は「差別する側」の問題）、「普通の人とは違う」という考えを持たせてしまうなど、被差別の立場の人がいたたまれなくなるような学習は、「差別の現実を知る、知らせる」ということにとどまり、「差別の現実を通して自分や社会を問い直す」という学習に至っていなかったりということもある。

差別からの解放をめざすには、自己を振り返ることで自らの差別性に気づき、これまでの生活を問い直す中で、「意識化（社会化のやり直し）」を継続的に実践していかなければならない。

問 27 の回答からは、「部落問題」の学習は、自分の人権意識を変えることができると言える。

庄内公民館だより

2025 7 Vol.374

〒799-1313　西条市旦之上甲292-1
TEL・FAX　：(0898)66-1023
E-mail　　：shonai-k@saijo-city.jo

★ カラー版は、西条市役所ホームページのトップページ中段右側「ページID検索」に［0102255］と入力するとご覧いただけます。

庄内地区人口【５月末現在】（先月比）

男　性	768 人	－1 人
女　性	930 人	－4 人
合　計	1，698 人	－5 人
世帯数	826 戸	－2 戸

庄内ふれあい大運動会

選手宣誓

けつあつ測定

パン食い競争

玉入れでおどろう

風を読み
風を制す

庄内音頭

成績発表

５月25日（日）空と風を味方に、庄内ふれあい大運動会は無事開催されました。

子どもたちの元気な姿に笑みがこぼれ、その有志に目を見張り、学校と地域が一体となり、庄内小学校グラウンドにたくさんの声が心地よく響きました。

ご協力くださった皆様、早朝よりありがとうございました。

ハッチョウトンボ観察会

6月14日(土)と15日(日)の2日間、庄内地区のハッチョウトンボ保護区にて観察会が、「庄内ハッチョウトンボ保存会」と「庄内公民館」の共催で開催されました(西条市教育委員会 後援)。

まず、庄内公民館の玄関ロビーにて受付と注意事項を保存会の近藤茂孝さんより説明を受けた後、自動車にて現地へ移動しました。

ハッチョウトンボの生息地は、「愛媛県特定希少野生動植物保護区」に指定されています。

愛媛県立衛生環境研究所　生物多様性センターの方より、ハッチョウトンボの生態について学んだ後、それぞれが一円玉大のトンボを観察しました。

「子ども達が、いつか自分もやりたいと保護活動に興味を持ってくれたなら」との願いを込めて、地域の宝物を再確認する機会となった観察会でした。

～特定希少野生動物と庄内ハッチョウトンボ保存会の取組について～

ハッチョウトンボは「愛媛県野生動植物の多様性の保全に関する条例」に基づいて特定希少野生動植物に指定されており、**捕獲、採取、損傷等が禁止**されています。

保護区では、指定動植物以外にも多くの野生動植物を観察することができますが、これらは庄内ハッチョウトンボ保存会の皆様による長年の地道な活動によって維持されています。

ショウジョウトンボ、ハラビロトンボ、コオイムシ、コジュケイ、ホシクサの仲間、ミミカキグサ、アリノトウグサそういった希少な動植物の保護は、保存会の会員だけではなく、地域の協力があるからこそ続けられているとのことです。

7 月の主な行事予定

日	曜	行　　事
5	土	休館日
6	日	休館日
12	土	休館日
13	日	休館日
15	火	庄内地区青少年健全育成協議会 総会
16	水	古紙の収集日/敬老の家事業
19	土	休館日
20	日	休館日
21	月	休館日(海の日)
23	水	資源ゴミ(びん、ペットボトル、スプレー缶、カセット式ガスボンベ)の収集日
26	土	休館日
27	日	休館日

【 7 月の休館日】

5、6、12、13、19、20、21、26、27

【 7 月の資源ゴミ収集日】

★ 古　紙

16 日（第3水曜日）

★ びん、ペットボトル、スプレー缶、カセット式ガスボンベ

23 日（第4水曜日）

※ 朝8時までにお出しください。

7 月移動図書館
カワセミ号

★ 庄内公民館

2 日 16 日（ 水 ） 10:30 ～ 11:00

30 日（ 水 ） 10:10 ～ 10:30

西条市立西条図書館(移動図書館カワセミ号)
住　　所　〒793-0030 西条市大町1590
開館時間　9:30～20:30
電話番号　0897－56－2668

☆外国語指導助手 ニコル先生の紹介☆

Hello! My name is Nicolle D. Malinao. I have been teaching English for over 7 years, including work in ESL quality assurance and training other ESL teachers. I hold degrees in Chemistry and Secondary English Education and have completed TESOL and TEFL certifications. I love teaching English because it helps students open their hearts and minds to new friends and opportunities around the world. Although I am still learning Japanese, I deeply appreciate the kindness and culture of Saijo City. I especially enjoy experiencing Japan's beautiful seasons, running around to relax, sightseeing, and trying local foods. I'm very happy to be part of this wonderful community.

こんにちは！私の名前はニコル･D･マリナオです。これまで7年以上にわたり英語を教えてきました。ESL(英語を第二言語とする学習)の品質管理や、他のESL教師のトレーニングにも携わってきました。化学と中等英語教育の学位を持ち、TESOLとTEFLの資格も取得しています。英語を教えることが好きなのは、生徒が世界中の新しい友だちやチャンスに心を開く手助けになるからです。日本語はまだ勉強中ですが、西条市の皆さんの優しさや文化に深く感謝しています。特に、日本の美しい四季を感じること、リラックスのために走ったり、観光したり、地元の料理を楽しんだりするのが好きです。この素晴らしい地域の一員になれたことを、とても嬉しく思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

「日赤募金」のお礼とご報告

583戸　291，500円

庄内地区の皆さまの温かいご支援とご協力をいただき、上記の募金を集めることができましたので、ご報告させていただきます。

ご協力いただきました皆さまに、心から感謝申し上げます。

庄内婦人会